

デジタルプロフェッショナル学科

本気の3年制



専門学校 デジタル&ランゲージ秀林

通称：専門学校 **DLS**

Since1988
(旧：秀林外語専門学校)

1988年の設立以来34年間、本校は国際社会のさまざまな変化の中で「アジア言語によって未来に挑戦する、希望を持った多くの若者」を育ててまいりました。

創立当初から本校は隣国である韓国と深い繋がりを持っていることから、「言葉はきっと世界をつなぐ」を合言葉にアジア言語に特化した伝統校となりましたが、21世紀に入ってから国際社会は大きく変化し、現在韓国は皆さんがご存じのカルチャーだけでなく、デジタル系も躍進しております。

日本のデジタル社会は、政府が力を入れてきている通り、キチンとした基礎を身につけた、広く応用の利く人材育成を求めているとおりです。そこで、デジタルの韓国のブレイクをはじめ日本企業の方々とも様々な構想を議論しアドバイスをいただいた結果、人材育成に必要な知識と技術を精査し、未来のDX(デジタルトランスフォーメーション)を担える場として「デジタルプロフェッショナル学科」を新設することといたしました。

専門学校としてデジタル教育では後発ですが、将来のデジタル産業を担える人材育成を行ってまいりますと共に、人が世の中をつなげていくメソッドも日々ブラッシュアップしておりますので、是非この機会に将来ある多くの人々にご理解いただければ幸いです。

学校長 申 景浩

国際関係学 博士
学校長 申 景浩

デジタルプロフェッショナル学科
主任 河崎 次郎



沿革

- ・1986年 創立者金熙秀先生により学校法人 金井学園 設立準備室開設
- ・1987年 韓国・中央大学校 経営
- ・1988年 学校法人 金井学園 秀林外語専門学校認可
「英語学科・韓国語学科・中国語学科・日本語科」設置
- ・1999年 「日韓通訳翻訳学科・日中通訳翻訳学科・日本語科」体制
- ・2001年 秀林日本語学校 設置
- ・2005年 名誉理事長 金熙秀、理事長 申景浩 就任
- ・2007年 墨田区両国 両国寮 開設
- ・2012年 名誉理事長 金熙秀 逝去
- ・2014年 秀林外語専門学校 情報ビジネスコミュニケーション学科 設置
- ・2017年 「日韓通訳翻訳学科 韓国語コース」新設
- ・2019年 「情報コミュニケーション学科 日本語ビジネスコース」新設
- ・2023年 学校名を「専門学校デジタル&ランゲージ秀林」に変更予定
「デジタルプロフェッショナル学科」を設置予定
日韓通訳翻訳学科を「韓国語学科」に、日中通訳翻訳学科・情報コミュニケーション学科を統合し「ビジネスコミュニケーション学科」を設置予定

専任教員からのメッセージ

この新しい学科ではITの知識やプログラミングのスキルを教えるだけでなく、皆さんがIT業界で生き抜いていくための知恵や力を身につけるお手伝いをしていきます。少人数のクラス編成でITがまだよくわからない学生にも一人一人、手厚く教えていきます。3年後には専門的なスキルを持った優秀なエンジニアになれます。一緒に頑張りましょう。



河崎 次郎

北海道大学文学部卒業
神戸大学大学院 総合
人間科学研究科 修士
課程修了
プログラム、データ分
析等の様々な事業部に
関わる。

未来を開く人材、IT 専門家になってみませんか？

新学科では、さまざまな開発言語を利用し、ソフトウェア開発、データの処理および分析などの情報管理技術など、創意力と就業競争力を備えた実務的なスキルを身に付けられる、環境を提供します。

将来IT人材として社会をより豊かにしたい方、秀林外語専門学校のデジタル学科で成長しましょう。



金 守東

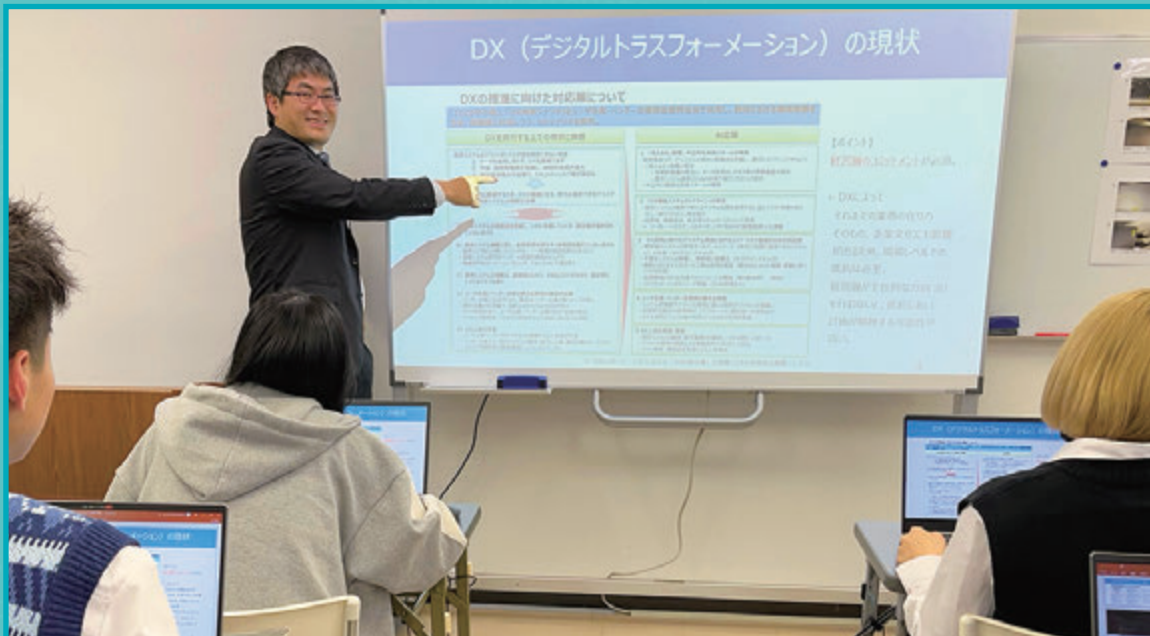
韓国・水原化学大（専門学士）
韓国にてプログラミング実習担当教員等
2007年より日本にてプログラム、システム関連事業に関わる
2021年IT企業設立

デジタルプロフェッショナル学科

学生課 岡野 多恵

本気で学ぶ 3 年間

3 年間の充実した学習によって、
Web システム開発から AI プログラミングまで、
どこに行っても通用する高度な専門スキルが身に付きます。



目指せる資格

- ・ 基本情報技術者
- ・ 応用情報技術者
- ・ 情報セキュリティマネジメント
- ・ シスコ技術者認定資格 (CCNA)
- ・ Oracle Master Bronze
- ・ ディープラーニング G検定

目標とする職業

- ・ Webエンジニア
- ・ AIエンジニア
- ・ IoTエンジニア
- ・ インフラエンジニア
- ・ プログラマ
- ・ システムエンジニア
- ・ プロジェクトマネージャー

時間割 (※2 年次・後期の授業例です。)

	月	火	水	木	金
1 9:00~10:30	進級制作	進級制作	データベース設計1	進級制作	進級制作
2 10:40~12:10	データベース設計1	進級制作	資格試験対策2	進級制作	キャリアデザイン4
3 13:00~14:30	システム設計1	K-Culture4 (韓国語)	オブジェクト指向設計1	オブジェクト指向設計1	システム設計1
4 14:40~16:10					

学びのポイント

point
01

3年間で質・量を伴った深い学び

AIシステムやIoTといった先端的で高度な専門知識、専門スキルを身につけるには相当な学習ボリュームが必要です。3年間しっかり学ぶことで、自信をもってどの企業でも就職できる力を身につけます。

point
02

少人数のクラス編成

一クラスおよそ20人で編成します。
人数が少ない分、先生の目が学生一人一人に行き渡るため、取りこぼし、浮きこぼしを防止できます。また、学生同士もすぐ顔見知りになるためアットホームな環境で学生生活を送ることができます。

point
03

国際理解を深める授業

国際化が進む中、海外で働く、もしくは外国人とともに働くことは普通のことになってきました。とくにITエンジニアの業界ではその点、進んでいる状況です。そのため国際的な常識、素養は必須のものとなってきています。
本校は主に東アジアの外国語を教える専門学校として30年以上の実績を持っており、外国(韓国)の文化、言葉を学ぶことで、国際的に働ける力を養います。



制作実習



1年次



2年次



3年次



インターネット上で自動化されたタスクを実行するボットや掲示板などの個人利用レベルのWebサービスを作成していきます。

[具体例]
インターネットbot、掲示板など

ビジネスのレベルでWebサービスを成り立たせる上で不可欠な管理的機能・画面やセキュリティ的機能を実装したものを作成していきます

[具体例]
管理画面など

一通りの機能を持つWebサービスを完成できたら、好きな機能を追加しブラッシュアップしていきます。

[具体例]
通販サイトなど



学ぶ内容

1年次

- ・コンピュータ概論(基礎)
- ・プログラミング演習(初級)
- ・Web制作(初級)
- ・デジタル社会構造概論
- ・DXマーケティング概論 等

2年次

- ・進級制作
- ・コンピュータ概論(設計)
- ・プログラミング演習(中級)
- ・Web制作(中級)
- ・資格試験対策 等

3年次

- ・卒業制作
- ・AIシステム演習
- ・IoT演習
- ・ノーコード開発演習 等

キャリアサポート



就職課担当 責任者
坂本 直也

就職サポートプロジェクト(就職対策 × 就職課の連携)

一般的な面接対策や履歴書作成はもちろん、企業人事が授業内に参画するアクティブラーニング+アウトプット実践を行っています。就職活動・働くことや社会人になることに関してみなさまのサポートを行っています。



本校の特徴

01

就職課が
プロフェッショナル
民間キャリア支援会社と
連携した
フォローを実践！

02

就職課とキャリア支援科目が
相互連携
履歴書の作成、
自己PRや志望動機、
面接対策がすべて
授業内完結！

03

企業連携・主体的学習
企業人事が授業に参加！
学生アドバイス
アクティブでアウトプット
訓練実践



就職個別相談(随時)

就職個別ガイダンスは、1年次から実施しており、1学年の少ない本校では、希望者ひとり一人に履歴書の書き方から模擬面接の訓練など親身に丁寧に行っております。

キャリアデザインの目的

- ・ 就職活動に向けての意識・準備をメインに行い、ワークなどを踏まえビジョン(計画)を描きます。
- ・ 履歴書・エントリーシート作成に必要なこと、面接に求められることを身につけていく。
- ・ 就職活動に必要なことを身につけ、履歴書や面接などで効果的な自己PRができるようになる。

IT 企業からのコメント



e-Corporation.JP株式会社 社長
明治大学公共政策大学院 兼任講師
大阪府特別参与(デジタル改革関係)

ヨム ジョンスン
廉 宗淳

今の世界は第4次産業革命の荒波に揺れ動いています。
AI, IoT, メタバース、ビックデータ、クラウド、自動運転に
至るまで毎日のように新しいIT関連技術が登場しては
産業現場はもちろんのこと、我らの意日常生活を激変させています。
情報化社会を生きていくために必要なIT技術を身につけ、
情報化社会をリードする人材に育っていただきたいと思います。



主な事業内容

- ・コンサルティング事業
- ・ソリューション販売事業
- ・開発（システム統合）事業

言葉とIT技術は世界をつなぎます。
“言葉で世界を繋ぐ” 秀林の設立理念とIT技術を融合し
日本のIT産業が世界に羽ばたけるよう活躍できる人財育成に
励んで頂きたいと思えます。

主な事業内容

- ・AIサーマルカメラサイネージ_ウォークスルー型体表温度計測装置
- ・ScreenChaser | リモートワーク時のディスプレイ不正撮影防止ツール
- ・印刷関連ソリューション



株式会社 KICO システムズ
シン ジェシク
代表取締役 辛 在植



株式会社 西芝
代表取締役/CEO
橋本 結城

現在のテクノロジーの発展はめざましく、あらゆる情報がデジタル化されています。
しかも、このような流れが、いま世界で同時進行しています。
テクノロジーは分野を超えて大きく発展しています。既存の産業とテクノロジーの融合。
すなわち大きなイノベーションがすべての面で求められています。
このようなデジタル社会を支えるのはITエンジニアであります。
皆様が優秀なITエンジニアになれるようにDLS(秀林)では、
さまざまなカリキュラムを用意しております。
皆様、DLSで夢をかなえましょう。

主な事業内容

- ・システム開発 (SI) コンサルティング事業
- ・モバイルソフト開発



アクセス



JR総武線・東武亀戸線 亀戸駅[北口]より徒歩7分
都営新宿線 西大島駅[A3出口]より徒歩5分

お問合せ

秀林外語専門学校

【2023年4月 専門学校デジタル&ランゲージ秀林(専門学校DLS)に変更予定】

〒136-0072 東京都江東区大島 3-4-7

電話：03-3638-7511 Fax：03-3638-7515 e-mail：info@shurin.ac.jp



高等教育の修学支援新制度

本校は高等教育の修学支援新制度(授業料等減免・給付型奨学金)の**対象校**となっております。
高等学校で日本学生支援機構の給付奨学金の予約採用された方は、自動的に高等教育の修学支援新制度の対象者となり、入学金・授業料の一部が国から助成されます。
制度の詳細につきましては、文部科学省のホームページにてご確認ください。以下が、詳細のURLになります。
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm